

NPO 宮島ネットワーク
令和5年（2023）9月（令和5年度第2回）月例会 議事録

日時 令和5年 9月19日（火）午後2時～3時40分
場所 宮島商工会館 2F 会議室

出席者 9名 （踏切事故でJR、路面電車ともに動かず、参加できなくなった人もいた）

挨拶 理事長 市が包ヶ浦公園へ外資系高級宿泊施設を誘致しようとしている件で、市は誘致が実現しなくてもあきらめる気はないように見える。地元から反対協議会を立ち上げ、包ヶ浦の総合的な利用を提案しようとしている。

議題

1) エフピコ環境基金事業 海路清掃③ 青海苔浦海岸清掃の結果：結果データ配布
日時：2023年9月09日（土） 25人参加、船3隻、ゴミ42.6kg回収

2) エフピコ環境基金事業 海岸清掃の準備

ア) 日時：2023年11月11日（土） 室浜海岸清掃の準備

- ・所有者の植物実験所がこの日を希望
- ・大野町漁協へも協力依頼する
- ・用意する用具、弁当などを相談・確認

イ) 10/14 予定の腰細浦海岸清掃を、他団体が前に清掃するので中止。

- ・腰細浦海岸清掃は今後の天候や状態をみて12月、来年3月頃とかを検討。
- ・代わりに10月に包ヶ浦海岸の看板の手入れ、汽水池の掃除などをするこも考えられる。←利用方法の検討と合わせて、包ヶ浦利用の提案イベントにするこもあるのでは

3) アサリ浜の育成について

- ・覆い網にカキが着きはじめている。
- ・アサリの産卵が10月半ばから始まる。幼生が潮の流れに乗って移動し定着しやすい浜に落ち着く。1ヵ月くらいは他の浜へ再移動することもある。
- ・浜にいるアサリが全部、その浜生まれということはないが、何割かはそのまま落ち着く。貝の模様や形に地域性が見られるこもある。定着しやすい浜に落ち着く。
- ・浜に砂をいれると翌年はアサリが増える。その後、年々減っていき10年くらいで元に戻る。
- ・海的环境は悪化している。ヒジキがほとんど採れなくなった。

4) さくらもみじの会の活動について

- ・10/19 (木) 9:30~12:00 パークボランティアと一緒に紅葉谷のモミジの清掃と土壌改良をする。
- ・モミジの根元へマサ土 2 トンを入れる予定。土を入れると根がはってしっかりしてくる。
- ・土を運ぶので、作業は若い人が頼り。協力を要請。
- ・苗木や堆肥も宮島産が求められている。枯葉 15 袋をつかった堆肥づくりをしている。自然生えのモミジの苗を育成中、冬に移植できれば。

5) 車椅子ルートマップの作成について：マップ裏面案を検討

- ・表示、内容、調査方法を検討 (略)

6) NPO 紹介展示：写真展 宮島をまもる ~NPO 宮島ネットワーク活動紹介⑨~ 準備

- ・「G7 サミット回顧展」9/23~11/05(日)が終わり、木工展支援 (11/6(月)~11/09(木)) も終わってから開始。
- ・期間：11/11(土)~12/11(月)、設営 11/10(金)、撤収 12/12(火)
- ・内容 モミジ樹の保全活動写真展

7) 某団体からの活動団体推薦の打診について

- ・協議し、応募する活動、期限、担当者を決定。

8) 商工会主催「宮島特産品振興大会作品展示」への協力

- ・11月06日(月)~09日(木) 4日間の展示会場スタッフ
- ・10時~17時 (休憩時の交代者は無し)
- ・会場：商工会館3階
- ・スタッフ代をNPO経由で払う

9) 10月から導入の宮島訪問税の「年間前納」について

- ・手続できる市役所・支所による手続時間の違い。
- ・宮島口の改札は既に変更。交通系カードは無人改札。パスピーは有人改札。
- ・10月からフェリー代が片道200円になるが、パスピーは割引で180円、交通系カードは割引無し。